

# 横須賀、今も現役で活躍する1号～6号ドック



## 横須賀海軍工廠時代

4号: 明治38年(1905)

日露戦争直後

5号: 大正5年(1916)

第一次世界大戦中

長門・陸奥用

6号: 昭和15年(1940)

大和型(信濃)用

現在米海軍空母用

## 横須賀造船所時代

1号: 明治4年(1871)

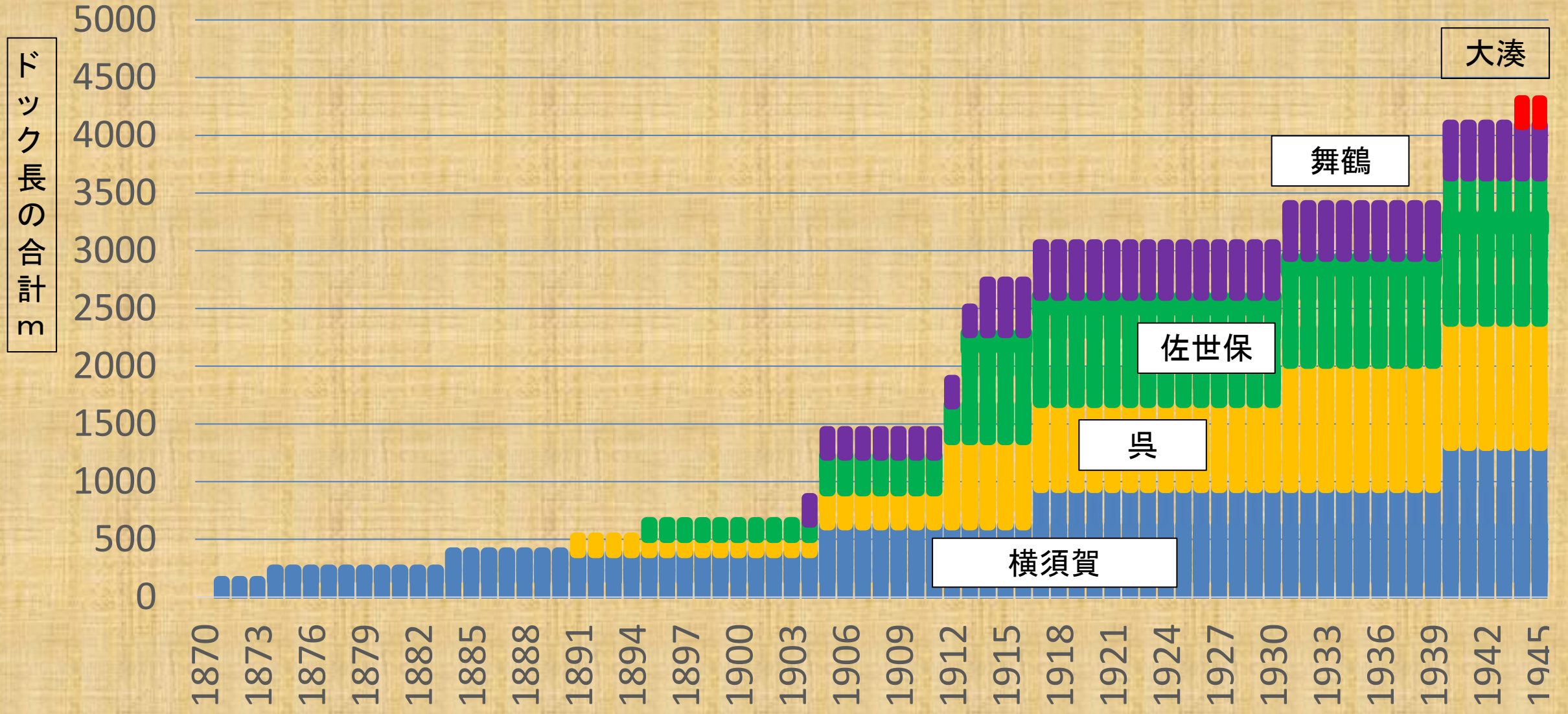
3号: 明治7年(1874)

2号: 明治17年(1884)

日清戦争明治27年

注: 大型の2号が3号の後に造られる

# 各海軍工廠のドック長の合計比較



# ドックを支えるクレーンの歴史

日本最初のクレーン  
7.5トン～10トン  
(横須賀製鉄所)  
1871(M4)

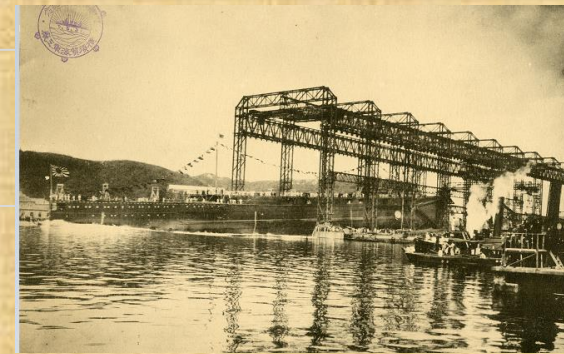


旋回固定埠頭クレーン

200トンクレーン  
(1911～2003年 横須賀)



陸奥進水  
1920年(T9年)



初代  
1907

2代ガントリークレーン  
1913～1974

1870

1890

1900

1910

1920

1930

1940

1950

1960

1970

1980